



図書館だより



2024. 9 | 伊丹市立東中学校 | 図書室

中秋の名月

2024 年に中秋の名月が見られるのは 9 月 17 日（火）です。中秋の名月とは、1 年の中で最も美しいとされる月のことで、観賞できるのは、暦では秋の半ば頃です。なぜ秋の月がきれいに見えるのかというと、秋は 1 年の中で空気中の水蒸気量が少ない時期なので、月がぼやけずにくっきりはっきりと見えるためです。また秋は月の高度が高すぎず低すぎずちょうど良い位置にあるのも理由の 1 つ。夏や冬は高すぎたり低すぎたりして、きれいに見るのは難しい季節です。みなさんもぜひ空を見上げて秋にしか見られない綺麗な月を観察してみてください。

図書室には『月』が題名に入る本をたくさん置いています。ぜひ、借りに来てくださーい！

学級文庫

各クラスに学級文庫ボックスを置いています。ボックスには各学年におすすめの本を選んで入れています。なかなか図書室に来る時間がない人も、朝読・休み時間・ちょっとした隙間時間に学級文庫の本を手にとって読んでみてください。学級文庫の本もリストに氏名を記入してもらうと 1 週間借りることができますので、ぜひ読書を楽しんでください。

《開館案内》

開館日時：昼休み

貸出冊数：1 週間 5 冊

※夏休みに借りた本の返却をお忘れなく！！

《お知らせ》

図書室に置いてほしい本のリクエストを募集中です。本館入り口右手のワゴンと図書室にリクエストボックス&用紙を置いていますので、どんどんリクエストしてください！

《おすすめの本》

『月の立つ林で』

青山 美智子 ポプラ社

元看護師、芸人、二輪自動車整備士、女子高生、アクセサリ作家。つまずいてばかりの日常の中、それぞれが耳にしたのは、タケトリ・オキナという男性のポッドキャスト「ツキない話」で…。

『科学まんが宇宙論 2 赤い満月の秘密』

えびな みつる 旬報社

夕方の月の形と位置、アポロ 11 号の冒険、天体望遠鏡のしくみ、ふたつの日食の謎、潮干狩りに行ってお月様に感謝など、月と地球と太陽の不思議な関係を、まんがで学んでいく。月にまつわる言葉の辞典も収録。

『マザーランドの月 SUPER!YA』

サリー・ガードナー 小学館

もし、なにかがちがったら、とおれは考える。もし、サッカーボールが塀の向こうへいってなかったら。もし、ヘクターがそれを探しにいかなければ。もし、彼が恐ろしい秘密をだれかにうちあけていれば…。壮大な「もし」の物語。

『月と散文』

又吉 直樹 KADOKAWA

いろんなものが失くなってしまった日常だけれど、窓の外の夜空には月は出ていて、書き掛けの散文だけは確かにあった。又吉直樹 10 年ぶりのエッセイ集。又吉直樹オフィシャルコミュニティ『月と散文』掲載を加筆・修正。

『サッカク探偵団 [1] あやかし月夜の宝石どろぼう』

藤江 じゅん KADOKAWA

パーティで大小 2 つのダイヤが消える事件が発生する。小学 4 年のカケルとクラス友のなかまたちは、近所に住む研究者の二の谷と事件の謎を追いかける！サッカクでトリックを推理するサッカク探偵団の物語。

『ハリネズミは月を見上げる』

あさの あつこ 新潮社

16 歳の夏、私は彼女に出会った。引っ込み思案な高校生・鈴美の前に現れた、凜とした雰囲気をもつ同級生の比呂。自分と全く違う彼女に圧倒された鈴美は、その背中を追いつつ…。『小説新潮』連載を単行本化。